

NO. 134 令和2年1月1日

あ ら や 衆 報

- ② 会長挨拶
- ③ 新たな飛躍に向けて
- ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ 要望事項と回答
- ⑫ 振興会報告
- ⑫ ⑬ ⑭ トピックス
- ⑮ 新屋のアスリートたち(9)
- ⑯ ⑰ 新屋の行事予定

発行・秋田市新屋振興会(発行責任者 赤沼 侃)
 編集・秋田市新屋振興会広報部
 印刷・(株)全農ビジネスサポート秋田支店

秋田市新屋振興会ホームページアドレス
<http://araya-shinkokai.com/>



秋田西中学 立腰



秋鷹交流発表会風貌



《会長挨拶》

日新小学校「新校舎」建設と小中学校適正配置について



秋田市新屋振興会

会長 赤 沼

侃

令和2年、明けましておめでとう
ございます。

昨年、新屋振興会が最も力を入れたのは「日新小学校新校舎建設促進期成同盟会」の発足でありました。

ご存知のとおり、現校舎は建設以来48年も経過し、税法で定められている耐用年数を超え、外壁の剥落や排水管の逆流など劣化が著しく、避難訓練もできない状況です。

このような劣悪な環境では学童たちの命にも関わることで発生しかねないという声も高まり、9月10日、新校舎建設促進期成同盟会が発足しました。10月11日には、三役が秋田市役所で穂積市長に要望書を提出。早期実現をお願いしてきました。

新屋地区の将来を担う子どもたちが、令和の時代に相応しい素敵な校舎で学ぶことができれば…と期待も膨らみます。

令和6年7月7日には、日新小学

校が創立150周年を迎えます。それまでに新校舎が完成し、新屋住民挙げてのダブル祝賀会が開催されることになればいいですね。

その日新小学校ですが、6月29日のふれあい参観日に参加させていただきました。千人合唱の最後に保護者たちも一緒に歌う『ふるさと』には毎年感動しており、「郷土愛を育む教育をしてくださっているなあ」と感謝しています。

また、10月26日の学習発表会では、上級生になるほど成長が感じられ、特に6年生の『秘密のサンタ』には、涙ぐむ保護者たちの姿が見られました。今春、西中に進む彼らの更なる成長が楽しみです。

このように、順調に子どもたちが育っている日新小学校に『新校舎』をプレゼントしてくださいませよう、新屋の皆様からの温かく力強い後押しをお願い致します。

一方、生徒数減少に伴い、小中学校適正配置問題があります。西部地区でも協議が行われており、中学校は、豊岩・下浜地区ともに秋田西中学校への統合に賛意を示し、ほぼ決定しました。

小学校については、教育委員会より「雄物川を隔てる勝平小はそのまま。浜田・豊岩・下浜の3地区を合わせても統合小学校の最低基準生徒数に及ばず、日新小と統合」という案が示されました。成功例として、雄和地区1校案に対し最初は大反対されたものの、統合後は逆に喜ばれているという現状が報告されました。学校は神社や寺院とともに、その地域の文化の中心であり、愛着もあります。当然「通学先が遠くて心配」などの意見もありました。

中には「当方に学校を建て、新屋南部の学童をそこに通わせる」という一方的な意見が出て驚きました。新屋の皆様は、これをどう捉えられますか？ 子や孫を他地区の小学校に通わせるようになってもいいと思いませんか？

今年も、新屋振興会は様々な難問解決に向かって活動してまいります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和2年 謹賀新年

秋田市長

穂積 志

秋田市議会議員

赤坂 光一

秋田市議会議員

藤枝 隆博

秋田市西部市民サービスセンター

所 長 田畑 治夫

秋田市新屋振興会

会 長 赤沼 侃

理事 一同

新屋地区社会福祉協議会

会 長 石黒 和雄

新屋地区民生委員児童委員協議会

会 長 森本 讀春

民生児童委員一同

新屋婦人会

会 長 進藤 正子

役員 一同

新屋地区市民憲章推進協議会

会 長 若杉 憲一

新屋商店会

会 長 富野 昭雄

新屋街路灯組合

組合 長 高橋 大和

秋田公立美術大学

学 長 霜鳥 秋則

新たな飛躍に向けて

秋田市立秋田西中学校

校長 石郷岡 仁 司

新年あけましておめでとうございます。

日頃より地域の皆様には、秋田西中学校を温かく見守り、また様々な教育活動におきまして、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。おかげさまで礼儀・礼節を重んじる気風が根付き、生徒は落ち着いた学校生活を送ることができております。昨年西中生は、部活動や学校行事でさまざまな活躍をいたしました。特に中総体や秋季大会では大きな成果をあげることができました。西中生のよさである何事にも一生懸命取り組み、ここぞという時には大きな力を発揮する姿に改めて感心させられました。これはいつの時代も変わることはないこの地区の子供たちのよさ



【体育館外壁の若鷲モニュメント】

でもあります。

新屋・浜田地区は羽州浜街道沿いに栄えた歴史と伝統のある地域です。また農業や漁業、醸造業や製紙業で発展した地域でもあります。ここをフィールドにして、毎年地域の皆様のお力添えをいただき、地域行事やボランティア活動、訪問学習等、様々な活動の場を与えていただいております。そのことに心より感謝申し上げます。

さて、本校では自分を見つめ、将来を考える「生き方指導」に力を入れております。表紙の写真は、その活動の一環で、3年生が毎年実施している職業体験学習をもとにした学習発表会の様子です。この発表会は若鷲交流発表会と呼び、全校生徒が縦割りで実施しています。

生き方指導のもう一つの大きな柱は、平成30年度から実施している地域企業合同ガイダンスです。これは生徒が各企業ブースを回り、担当者から仕事の内容や働くうえでの心構えを学ぶものです。昨年は20社に来ていただきました。地元の秋田市西部工業団地からも3社に参加していただきました。この活動には、もう一つのねらいがあります。それは、



【地域企業合同ガイダンスの様子】

地域の企業を知ること、秋田で働き、地域を支える人材を育てることです。来年度も実施いたしますので、ぜひ多くの地元企業の皆様に参加していただければ幸いです。ご協力よろしくお願いたします。

今年の3月に卒業する生徒は56期生となります。この卒業生の活躍を土台とし、これからも先輩方の築いてきた伝統を引継ぎ、令和の時代に新たな歩みを進めてまいりたいと思っております。また創立50周年を契機として勝平中学校との連携も進み、かつての地域としての一体感も出てまいりました。

今、社会はめまぐるしく変化し、将来が見通せない予測困難な激動の時代を迎えております。そのような中にあっても、生徒一人ひとりには、たくましく社会人として自立し、豊かで幸せな人生を送ってほしいと願っております。

新屋郷土会（東京）

会長 大塚 廉造

事務局長 千葉 尚

秋田県立新屋高等学校

校長 櫻田 博憲

秋田県立栗田支援学校

校長 千葉 雅樹

秋田市立秋田西中学校

校長 石郷岡 仁司

秋田市立日新小学校

校長 鈴木 巧

西部工業団地雄渾会

会長 打矢 富雄

新屋地区体育協会

会長 塚田 敏春

新屋老人クラブ

会長 斎藤 忠男

特定非営利活動法人

松林・あらや 理事 小野 良治

白吉神社の御神輿を担ぐ会

新輿連 役員 一同

頭 佐藤 琢磨

会員 一同

百三段新屋会

会長 渡部 博英



要望事項に対する関係機関からの回答

秋田市新屋振興会では、毎年よりよい街づくりのため、町内会・各種団体より要望を取りまとめ、関係機関に要望書を提出し、改善を図ってまいりました。今回も色々な要望が出され、町内会長・秋田市新屋振興会で整理し、関係機関に要望書を提出しました。その回答が出ましたのでお知らせ致します。



要望書を穂積秋田市長へ

秋田市への要望事項

1. 関町後町内会

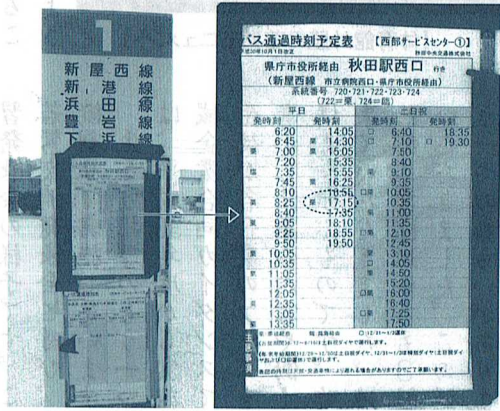
路線バス（新屋西線）の営業時間の増便について（新規）

新屋西線の栗田経由の運行は、現状西部サービスセンター発最終便が17:15、秋田駅発最終便が18:35とあまりにも早すぎて不便なため、秋田駅発をもう1便、西部サービスセンター最終便を2便ほどの増便をご検討願います。

<回答>

要望内容について路線バスを運行する秋田中央交通株式会社にお伝えしたところ、「乗務員不足により、現行の便数を維持することも難しい状況であり、また、働き方改革等で、今後は時間帯の遅いダイヤの設定も難しくなることから、増便は困難と考えます。」との見解が示されましたので、ご理解をお願いいたします。

(交通政策課)

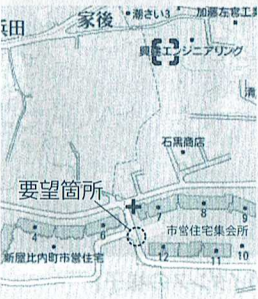


西部市民サービスセンター/新屋西線時刻予定表

2. 市営住宅町内会

路線バス（新屋西線）の停留場の新設について（新規）

町内住民の高齢化に伴い、バス停に至る坂道での歩行に難渋しております。現状のバス停をそのままに、新たに町内の集会場（地番は比内町7）の前にバス停の増設をお願いいたします。



市営住宅集会所

<回答>

要望内容について路線バスを運行する秋田中央交通株式会社にお伝えしたところ、「既存路線の維持を優先しているため、新たな路線での運行は考えておりません。なお、要望箇所に至る坂道は道路幅員が狭く、急勾配であることから、バスの運行は困難と考えます。」との見解が示されましたので、ご理解をお願いいたします。

(交通政策課)

3. 愛宕町町内会

路線バス（新屋西線上り線側）日吉坂バス停後方の草刈り・樹木の伐採及び雨・風・日射し避けの屋根の設置について（新規）

町内の高齢者や障害を持つバス利用者からの強い要望事項ですので、是非ご検討願います。

<回答>

要望内容について路線バスを運行する秋田中央交通株式会社にお伝えしたところ、「バスの運行に支障となるバス停周辺等の草刈り・樹木の伐採は、必要に応じて道路管理者に依頼しておりますが、今回いただいた要望箇所につきましては、バス運行等に特段支障はないものと認識しております。また、屋根の設置に関しては、管理



日吉坂バス停



コストが増大しているため、現在設置しているものについても、老朽化し破損倒壊の恐れがあるものから順次撤去している状況であり、新たな設置は将来的なコストを考慮し、困難と考えます。」との見解が示されましたので、ご理解をお願いいたします。

(交通政策課)



4. 沖田町町内会・南団地町内会

幹線排水路の改修について(継続)

一昨年の7月に続き、昨年5月18日の豪雨の際、沖田町と南団地の境界を流れる幹線排水路が氾濫し、沖田町と南団地の排水路に面する地域が冠水したほか、排水路に接する道路が水没して車がエンコするなど通行止めとなりました。

特に雄物川が警戒水位に達すると、この排水路が満杯となって南団地側の道路から前野町に抜ける橋梁(前野町側の11番地)を渡って前野町側に流れ出し、アッと言う間に道路が冠水してしまいます。

両町内会住民は、雨が降るたびに冠水の心配をしておりますので、早期に排水路の改修をご検討願います。

<回答>

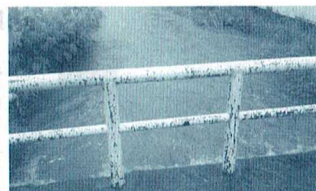
ご要望の排水路の改修については、上下水道局が浸水被害対策として計画的に整備する箇所となっております。整備完了までの間、必要に応じて泥上げを行うなど適切な維持管理に努めてまいります。

(道路建設課)

下水道による浸水被害対策については、被害の規模や影響等を考慮しながら、順次整備を行っており、ご要望の排水路の改修については、来年度に幹線排水路の改修について詳細設計を行い、計画的に整備を進める予定としております。なお、雄物川の水位上昇等により新屋大川端带状近隣公園の水路の水位が上昇した場合は、排水ポンプを設置し浸水被害を軽減するよう対応してまいります。



昨年5月18日の大雨警報発令時の排水路の状況。普段は水深10cm程度であるが、当日は60cmを超えた。



一昨年7月22日・23日の大雨時に続き、昨年5月18日も南団地側の町内会館付近の低地の雨水溝が溢れだし、幹線排水路を跨ぐ橋梁から前野町側に流れ込んできた。



排水路の最終の集合管である「帯状公園」地下のヒューム管が満杯となって、各排水溝の行き先が塞がれ、低地にある前野町の道路が冠水した。

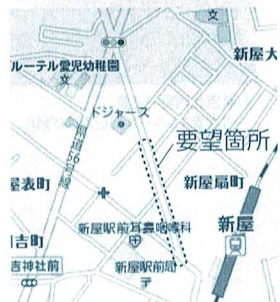


車がエンコして立ち往生するなど、交通不能となり、通行止めの状況となった。

(下水道整備課)

5. 新屋駅前町町内会

新屋駅前から県道56号線交差点間の歩行者専用歩道の改修について(継続)



新屋駅から県道56号線の新屋駅入口交差点までの歩道傾斜の改善について要望いたします。

歩道の傾斜については、特に新屋扇町地番9-44~86-16までの区間の傾斜がひどく、買物でシルバーカーを利用する歩行者が傾斜で操作が困難となるため、止む無く反対車線の車道側を通行するなど危険な状態ですので、早めの整備をお願いいたします。



新屋駅前から県道56号線交差点に抜ける歩行者専用歩道の傾斜がひどく、特に高齢者のシルバーカー操作に支障をきたしている。

<回答>

ご要望のあった路線のうち、特に歩道の傾斜がきつい部分について改良を検討してまいります。

(道路維持課)

6. 愛宕町町内会

冬期間の車のスリップ防止融雪道路の改修について(継続)

日吉町の「上の坂」から県道65号線(寺内新屋雄和線)交差点を突き進んで浜田方面への区間は、近年アパートの建設などで住民が増大しております。冬期間にはこの一方通行の上り坂道路が凍結し、一時停車した車がスリップ



で発進不能となるなどして大変困っております。住民より融雪道路として改修願いたい旨の要望がありますので、是非ご検討願います。

<回 答>

本市で管理している融雪施設については、老朽化した施設の改修に多額の費用を要しており、改修ができずに、やむを得ず停止している施設もあるのが現状です。このため、限られた財源の中で、交通量の多い幹線道路やバス路線などの重要な路線の施設改修を優先し、計画的に進めている状況であり、当面は、引き続きパトロール等で路面状況を把握し、必要に応じて機械除雪と凍結抑制剤の散布により、通行の安全に努めるとともに、昨年度より実施している砂箱の設置を継続してまいります。また、今年度、既存施設の改修と新設に関する整備方針を定める予定があり、融雪施設全体の整備計画において検討してまいります。



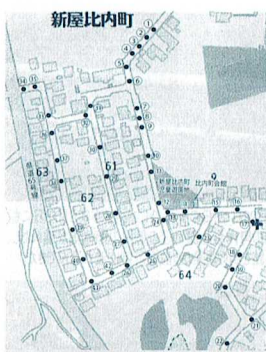
県道65号線交差点から浜田方面に向かう道路。



丁字路で車が一時停止するとスリップして発信ができなくなる車が多い。

(道路維持課)

7. 秋田市新屋振興会



比内町町内会内(グリーンヒル団地)のアスファルト路面の改修について(継続)

比内町グリーンヒル団地内の道路の各所にある污水管マンホール周辺のアスファルトの亀裂やアスファルトのひび割れが発生し、年々拡大の傾向にあります。一部に欠損状態になっている場所もありますので、早急な改修をお願いいたします。

<回 答>

ご要望箇所については、道路管理者と協議しながら、路面補修について引き続き対応してまいります。

(下水道整備課)



①新屋比内町5-19前
~污水管マンホール周辺のひび割れ



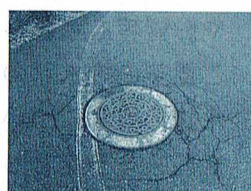
②新屋比内町5-19前
~アスファルトの亀甲ひび割れ



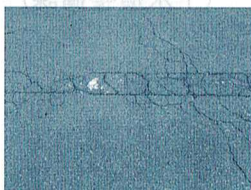
③新屋比内町5-18前
~アスファルトの亀甲ひび割れ



④新屋比内町5-18前
~污水管マンホール周辺のひび割れ



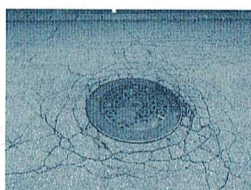
⑤新屋比内町6-23前
~污水管マンホール周辺のひび割れ



⑥新屋比内町6-23前
~一時停止線の周辺のひび割れ



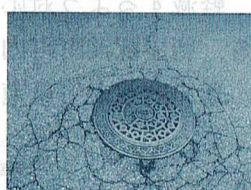
⑦新屋比内町61-2前
~污水管マンホール周辺のひび割れ



⑧新屋比内町61-2前
~污水管マンホール周辺のひび割れ



⑨新屋比内町61-3前
~污水管マンホール周辺のひび割れ



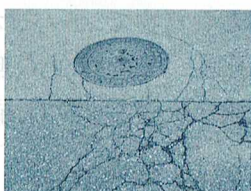
⑩新屋比内町61-5前
~污水管マンホール周辺のひび割れ



⑪新屋比内町63-13前
~污水管マンホール周辺のひび割れ



⑫新屋比内町62-14前
~污水管マンホール周辺のひび割れ



⑬新屋比内町64-2前
~污水管マンホール周辺のひび割れ



⑭新屋比内町64-2前
~污水管マンホール周辺のひび割れ

8. 沖田町町内会

排水路の整備について (再継続)

沖田町2番地と3番地の間の道路ですが、平成23年から要望していたように、集中的に雨が降った時に排水できず、20cm位の冠水が多々ありますので、早急に対応をお願いいたします。(平成23~27年度までの継続要望)

平成27年度に「町内会と市道認定に向けて協議中であり、認定後に道路整備を

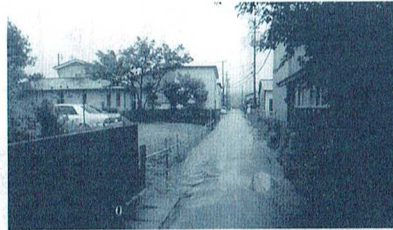


行い、冠水の解消を図ってまいります」という回答があり、調査にも入ったことから平成28年度以降は要望を控えました。

しかし、その後進展がないほか、平成29年7月22日・23日と平成30年5月18日の大雨ではいつものように冠水しており、住民は大変困っております。早期の改善をお願いいたします。



晴れている日の状態～セレステ側道路から



集中的に雨が降った時の状態～セレステ側道路から

添付の状況写真は平成26年に継続要望した時の写真です。最近の大雨でも同じ状態です。



晴れている日の状態～道路中心部分



集中的に雨が降った時の状態～道路中心部分



左の写真の角度が違う写真～道路中心部分

<回 答>

ご要望の道路冠水への対応については、道路整備を行う部局と協議し、雨水の排水先となる既存排水路の改修を今年度から計画的に行うこととしております。(下水道整備課)

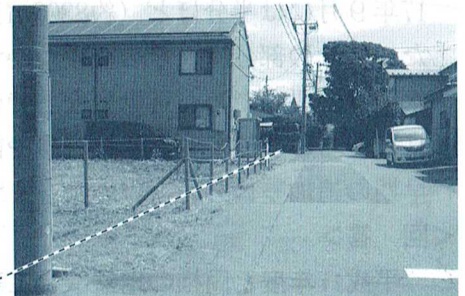
要望箇所における道路冠水の解消については、道路排水の流末となる水路の整備を今年度より下水道整備課にて行いますので、整備後の状況を見極めながら検討してまいります。(道路建設課)

9. 下表町町内会

新屋元町17番25号「瀧澤宅」から新屋元町18番3号「楽亭すずらん」までの市道に道路側溝の敷設をお願いいたします。(継続)



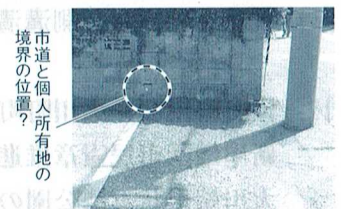
相変わらず、強い雨が降った際は道路に水が溜まって歩行に支障が出ております。昨年度は「個人所有物が支障になっている一部区間については、引き続き支障物撤去の調整を行い、解決に努めてまいります。なお、側溝整備が可能な区間については、次年度以降、整備してまいります」というご回答をいただきましたので、今年こそ、ぜひ解決をし、側溝の敷設をお願いいたします。



市道に手前の土地と奥の塀が出ています？

<回 答>

道路側溝の整備のうち、ブロック塀などの個人所有物が支障となっている区間については、早急な整備は困難ですが、整備が可能な区間については、順次整備してまいります。(道路維持課)



市道と個人所有地の境界の位置？

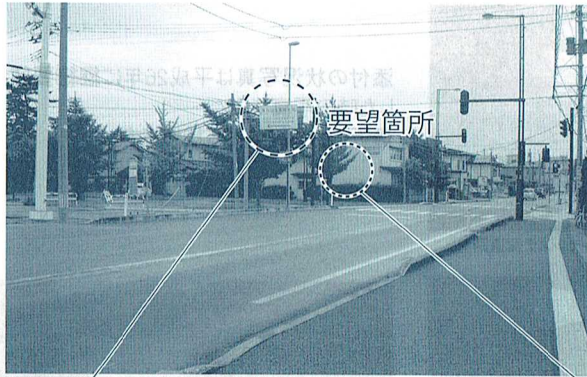
10. 秋田市新屋振興会

新屋の主要道路沿いにモニュメント的なサインの設置を(継続)

秋田公立美術大学に大学院が誕生し、いよいよ「新屋の核」として重みを増すこととなります。しかし、新屋に「美術大学のあるまち」という雰囲気を感じさせるものは殆ど皆無の状態ではないでしょうか。「宝の持ち腐れ」のようで勿体ないことです。

現在、美術大学前交差点上部に道路標識がついていますが、見落とししやすいほか、大学の建物も道路から奥まっけていて、わかりづらい状態です。そこで、新屋の主要道路沿いの交差点付近に、美大生製作

上のモニュメント的なサインを設置してはどうかと考えます。「本まのまちづくり例を参照のまじ、
 「秋田大橋を渡ると、そこは芸術文化の薫るまちだった」。……他とは一味も二味も違う（例えば釧
 路の「幣舞橋」に負けないような彫像がアチコチにあるような）まちを目指して、新屋は頑張ります。
 モニュメント的なサイン作製／設置を、よろしくお願ひ申し上げます。



道路標識はあるが見落としやすい



大学の建物が見えにくい十字路口中央でようやく見える

この付近にあると良い

<回 答>

本市では、昨年度まで秋田公立美術大学への委託により、新屋駅前通りデザイン構想に基づく調査研究など、アートを活かしたまちづくりに取り組んでおり、ガラス工芸を活かした案内サインを昨年度までに5基設置しております。また、今年度は大森山動物園が美術大学の協力により、新屋駅前から動物園までの誘導サインを設置する予定になっております。ご要望の美大生が製作した大学周辺へのモニュメント的なサインの設置につきましても、前述の取組と同様に、新屋地区のまちづくりの一環として検討してまいります。

11. 秋田市新屋地区体育協会・秋田市新屋振興会

秋田西中学校のグラウンドの地盤改修工事について（継続）

秋田西中学校のグラウンドは、秋田市では類のない広さと環境を誇るグラウンドです。学校行事や授業は勿論、地域の運動会や各種行事にも広く活用されています。かつては水捌けが悪かったため、平成17年9月には半分ほど（約8300㎡）の地盤改良工事をしており、この部分に関しては大変よくなりました。残りの部分は、その後手つかずになっており、雑草が生えている面積が年々増えてきているほか、水捌けが悪いため、運動会などで使用する前日や当日の朝に雨が降れば、人力でのグラウンド整備は非常に難しい状態です。学校行事や部活動の他、地域住民の交流の場としても重要なグラウンドですので、早期の追加整備をお願いいたします。

<回 答>

平成17年度と同様の地盤改良工事は、多額の費用が見込まれ、早期の実施は困難なことから、定期的に現状を確認し、側溝清掃等を行ってきており、今後も状況を見ながら、環境改善に努めてまいります。

12. 笹町町内会・大川町町内会・下表町町内会・中表町町内会・十條団地町内会・新屋駅前町町内会・新屋地区市民憲章推進協議会

大川端带状近隣公園の水路の改良について（継続）

数年前に带状公園水路の水源を「湧水&雨水」に変えていただいたお蔭で、せせらぎの水質は随分良くなりましたが水量が少ないため、御蔵橋より下流は相変わらず水が淀んで「汚水化」しています。段差部分を改良して水流を速くするとか、水路の底を浚渫して斜度をつけるなど、改善を引き続きお願いいたします。

<回 答>

ご要望の水質改善については、雨の日に新屋樋門を閉めて一定量の水を溜めた後、樋門を一気に開けて水を流す作業を引き続き実施し、泥を排除することで水の淀みの改善に努めてまいります。また、水

の淀みは放流先である雄物川の土砂堆積や水位などにも起因していることから、河川管理者である国土交通省に対し、浚渫等の働きかけを行ってまいります。(下水道整備課)

13. 秋田市新屋振興会・日新小学校PTA、日新小学校同窓会

日新小学校の環境整備について

日新小学校関係の要望につきましては、昨年度から外壁などの大掛かりな改修工事をしていただき、誠にありがとうございます。その効果もあり、要望については少しずつ改善してきております。現在の校舎が建ちましてから40数年経過し、大変な老朽化を呈しております。毎年のように改善要望をしている状態のため、今後を考えれば、もう新築するしかないのではないかと考えておりますが、児童が衛生面の良い安全な環境で勉強と集団生活ができるよう、今年度も要望の件、何卒よろしくお願い申し上げます。

① 水回りトイレについてのお願い(継続)

- a. 学校全トイレの状況を見るといまだに和式トイレが多く、児童のほとんどは洋式トイレを使用し、和式トイレはほとんど使用していない状況です。いくつでもよいので和式トイレを洋式トイレに改善していただけるようお願いいたします。(継続)

<回答>

トイレの洋式化については、学校施設長寿命化計画においてトイレ改修工事と合わせて進めているところであり、引き続き推進に努めてまいります。(教育委員会総務課)

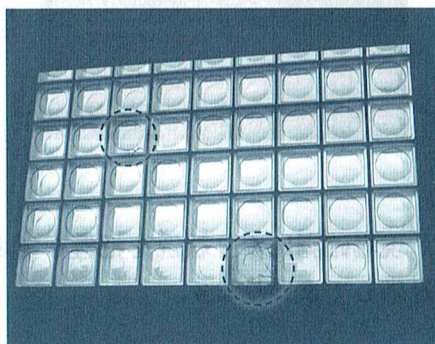
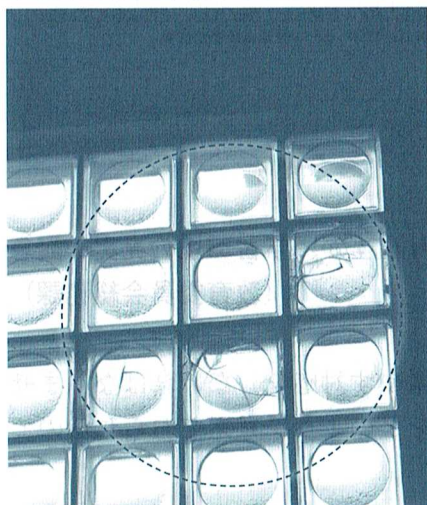
- b. 給食職員用のトイレやシャワー室が無いので、職員たちは2F図書室のトイレを使用しています。また、職員トイレが無いので、来客時には児童トイレを利用してもらっています。教職員用のトイレが無いのは日新小学校だけと聞いたことがあります。給食の衛生や調理の効率からも、教職員用トイレの設置をお願い申し上げます。(継続)

<回答>

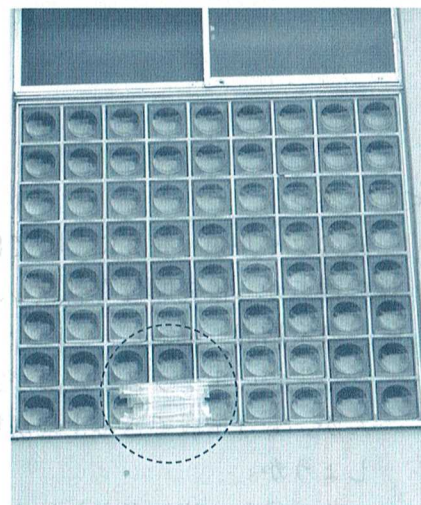
現在、給食職員用や教職員用トイレの設置については、大規模改修工事に合わせて改善に努めているところであり、日新小学校についても、次期学校施設長寿命化計画の中で対応を検討してまいります。なお、現状の使用方法については、学校と協議してまいります。(教育委員会総務課)

② 昇降口サッシとブロックガラスの補修のお願い(継続・新規)

- c. 二階昇降口のサッシ戸は交換していただき、スムーズに開閉できるようになりましたが、外枠と脇の固定のサッシは腐食したままです。地震の揺れや強い風などでは問題がないのでしょうか。また、1階の入口も同じ状態ですので、合わせて確認いただき、修繕をお願いいたします。(継続)
- d. 北側昇降口脇中央階段のはめ込みガラス(ブロックガラス)が外側・内側の数枚がひび割れし、破片が落下しているところもあり、危険なため補修をお願いいたします。(新規)



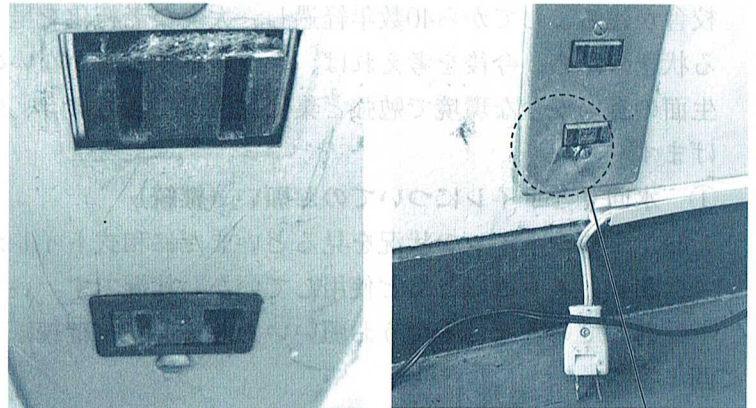
ブロックガラスにひびが入り、破片が落下しているところもある。左と上は内側、右は外側。



<回 答> cおよびdについて
 サッシ戸の立て付け調整や交換は、これまでと同様に小規模修繕で対応しますが、サッシ枠などの劣化の規模が大きいものや、劣化が激しいものについては、小規模修繕での対応は困難な状況のため、次期学校施設長寿命化計画の中で対応を検討してまいります。なお、ガラスブロックの屋内外の破損については、安全確保のため、小規模修繕で対応してまいります。(教育委員会総務課)

③ 老朽化したコンセントの取り替えについて (継続)

一部は新しいコンセントに変えていますが、多くは創立当時のままのコンセントを使用しています。3年前の6月にはコンセントから火を出したことがあり、幸いにも大事にはいたりませんでした。安全面を考えると新しいコンセントに替えるべきと考えます。早急に交換していただきたく、お願い申し上げます。



<回 答>

老朽化等により危険度の高いコンセントについては、平成28年度に44箇所を修繕しており、残りのコンセントについても、状況を確認しながら、適時、小規模修繕等により安全を確保してまいります。(教育委員会総務課)

④ 教室の床のタイルの張り替えのお願い (新規)

長年の使用により、教室の床タイルの老朽化が進み、すでに2教室は張り替えをしていただいて終わっていますが、まだ多くの教室の床タイルが割れたり剥がれたり波打ったりしているため、早めの張り替えをお願いいたします。



<回 答>

床のタイル張り替えについては、現場確認により状況を把握しておりますが、学習環境の充実や緊急性の観点から優先順位を判断し、対応してまいります。(教育委員会総務課)

⑤ 教室増設 (継続)

小学校の1クラスの定員が25~30人制になるのに伴って、教室を増やす対応をしなければなりません。もう増設できる土地が無いと思われます。秋田市では、これをどのように考えておられるのでしょうか。

次の⑥と一緒に考えられると思いますが、いかがでしょうか。

<回 答>

1クラスの定員は、県の少人数学習推進事業において25から32人となっており、日新小学校については、令和7年度まで、学級数の増加は無いと捉えておりますが、普通教室の増加が必要になった場合は対応を検討してまいります。
(教育委員会総務課)

⑥ 校舎の改築とグラウンドの拡張について (継続)

日新小学校は新屋でも有数の高台にあり、津波襲来などを考えると立地場所としては素晴らしい環境と言えます。

しかし、校舎は建築後43年から45年位経過し、かなり老朽化が進んでおります。また、児童数の多さの割にはグラウンドは狭く、100mの直線トラックさえ取れない状態です。第2回国民体育大会陸上競技男子400m走の優勝者・高橋慶治氏の母校として残念な限りです。

運動会はなんとか開催しておりますが、応援の保護者席が極めて狭く、保護者たちからも不満の声が挙がっています。

用地買収など難しい問題はあるかと思いますが、秋田の将来を担う子どもたちのために、校舎の全面改築と100mの直線トラックを含めたグラウンドの拡張を合わせてお願いいたします。

<回 答>

校舎の老朽化への対応とグラウンドの拡張については、令和3年度からの次期学校施設長寿命化計画への位置づけを検討してまいります。
(教育委員会総務課)

⑦ 学校に通じる道路の拡張について (継続)

日新小学校に通じる道路は3カ所がありますが、いずれも狭く、車のすれ違いどころか、車が通れないと思われる箇所さえあります。再三、通学路の拡張を要望してきました。以前、不幸にも隣家で火災が発生し、やはり消防車が思い通り入れなかったため、消火作業が遅れ、学校側に炎が伸びて、窓ガラスが13枚も割れました。辛うじて延焼を免れましたが、近くに消火栓が無かったことも問題だと感じました。将来ある子どもたちの命を守るために、緊急車両が容易に通るためにも、小学校まで通じる道路の拡張と、消火栓の設置をお願いいたします。

<回 答>

拡幅要望のあった日新小学校周辺の市道は、生活道路に位置づけられている道路になります。生活道路を拡幅するために必要な用地については、寄附を基本としていること、また、小学校周辺においては住宅が密集しており、道路を拡幅するためには多くの住宅の移転が必要になることなどから、早期の整備は困難ですので、ご理解願います。
(道路建設課)

消火栓の設置については、消火栓、防火水槽等の消防水利が日新小学校周囲に適正に設置されておりますので、新たに設置する予定はありません。今後とも、火災発生時には道路状況を考慮した消防車両等の進入および防御活動に努めてまいります。
(消防本部警防課)

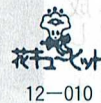
おかげさまで、地域密着63年。



ガスは「オノプロ」
株式会社オノプロックス
〒010-1637 秋田市新屋元町7-41
TEL 018-828-2108 FAX 828-2177
MAIL onoprox@coral.broba.cc



電気は「あき電」
地産地消100%を目指す
秋田の電気ブランド
TEL 0120-77-2108
MAIL onoprox@akiden.jp



慶弔花籠・会場装飾・いけ花素材
Flower Communication

石井生花店

〒010-1631 秋田市新屋元町22-44
TEL 018-828-4428
FAX 018-828-4267

石井生花店インターネットショッピング
URL : <http://www.ishiihanaya-akita.jp>
E-mail : shop@ishiihanaya-akita.jp



有限会社

秋田魁新報新屋専売所

秋田市新屋元町13の29 電話(828)4102
フリーダイヤル0120-60-4102

振興会報告

秋田市新屋振興会

企画開発部の活動について

新屋振興会企画開発部長 中野 鋼 一

企画開発部の担当の一つに、新屋地区全町内の住環境の保全並びに利便等や、「芸術の薫る文教の町」として美術大学をはじめ新屋高校・西中学校・日新小学校との連携、そこで学ぶ学生、生徒のための学習環境整備などを、県・市等関係行政機関へ提案・要望することがあります。

本年度の要望は秋田市分だけでしたので、9月24日赤沼会長を筆頭に穂積市長をお訪ねし、13項目の要望書を提出してまいりました。

要望事項に対する秋田市からの回答は4ページをご覧ください。

この中で日新小学校は、5年後の「創立150周年」までに、新校舎の現在地建設の着工を要望する「期成同盟会」が発足され、市及び市教育委員会への働きかけがはじまっています。児童の教育環境の向上はもちろん、標高の高い安全な立地であり非常時の避難場所としても重要な施設となります。合わせて敷地の拡張によるグラウンドの整備、学校への進入路の拡幅等を提案要望しています。

また今後の要望方針としては、特に幹線排水路の冠水による水害対策は喫緊の課題であると考えています。近年全国的に一級河川が氾濫するなど、雨の降り方が変わってきているように感じます。沖田町、南団地をはじめ、流末となる帯状近隣公園の水路改良の関係6町内が連携して議論し要望することが肝要だと思っております。

市も計画的に整備を進めているとのことですが、新屋地区全体の水の流れを見て、万が一の時の避難経路、場所、情報伝達などを考えておくことも大切だと思っております。振興会（企画振興部）としても関係町内、団体等と現場調査・話し合い・意見交換の「場」をつくりたいと考えています。

最後に前任の金澤部長の任を、私中野が引き継ぎさせていただきます。地域の皆さんの声を伺いながら一緒に新屋を良くしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

〈トピックス〉

日新小学校新校舎建設促進 期成同盟会が結成されました

秋田市立日新小学校PTA会長 堀内 晃 紀

新屋の皆さま、新年明けましておめでとうございます。

日頃より子供たちの学校生活充実のための環境整備、心・体の成長、さらには命の安全のためにご尽力、ご支援をいただき、心より感謝申し上げます。またPTA活動へのご理解、ご協力、ありがとうございます。

さて、日新小学校は昨年、創立45年を迎えました。昭和46年に新築された現校舎も48年が経過し、建物の耐用年数を超え、老朽化が加速度的に進んでいます。

外壁の剥がれ落ちは子供たちの命の危険を感じさせ、非常階段のヒビ割れにより避難訓練もできなくなり、排水管は沈下や破損により定期的な排水不良を起こしています。コンクリートに染み込んだ雨が石灰分を溶かし鍾乳石のように垂れ下がっている箇所もあります。このために毎年のように数千万円規模の修繕工事を余儀なくされている現状です。

日新小学校は4年後には創立150周年を迎えます。少子高齢化が進む秋田市内でも児童数は1・2を争う大規模校です。

地域の宝でもある多くの子供たちの命を守るためにも、昨今頻発して

いる天災から地域住民を守る避難所としても、標高の高い現在地に建設していただきたいと思っております。

また子供たちには無機質な鉄筋コンクリートではなく、木の香り、温もりのある木造校舎をと考えております。児童が100メートル走も出来るグラウンドも敷地を拡張し建設していただきたいものです。

本造校舎は近年注目されているCLT構造であれば、耐震、耐火、耐水の基準をクリアしており秋田の木材産業に貢献できます。



このような背景から市議、振興会、日新小学校同窓会、PTA、町内会長から構成される「秋田市立日新小学校新校舎建設促進期成同盟会」を結成し、去る10月11日に穂積秋田市長へ、会長、副会長、事務局長で要望書を提出してきました。

幼稚園、保育園から高校、美術大学まである「歴史と文化の町・新屋」において新小学校は必須であると考えております。未来を担う子供のため、地域住民とのコミュニティのため、新屋住民一丸となって取り組んでいきたいと思っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻よろしく申し上げます。

このように、新校舎の現在地建設の着工を要望する「期成同盟会」が発足され、市及び市教育委員会への働きかけがはじまっています。児童の教育環境の向上はもちろん、標高の高い安全な立地であり非常時の避難場所としても重要な施設となります。合わせて敷地の拡張によるグラウンドの整備、学校への進入路の拡幅等を提案要望しています。

環境大賞受賞を共に喜ぶ

非営利法人 松林・あらや 理事長 小野良治

「美しい緑の松林・私たちの願いです」を合言葉に新屋海岸一帯の植樹活動を始めてから今年で13年目になりました。

これまで、町内会初め、諸団体会員の皆さまの協力のもとに進めてきた植樹作業も5年ほど前に終了しました。お陰さまで今までに植えた松は写真のように順調に生育しております。現在は植栽地保全のための下刈り等、松林の維持を中心に活動しております。

昨年6月、秋田県内で環境保全に関する実践活動をしている団体を対象に秋田県が募集した「令和元年度・環境大賞」に応募した所、私たちの活動が他の模範になるとのことで秋田県知事より表彰されました。

これまで平成24年に秋田県海岸林再生植樹祭で森づくり感謝状。同年全国育樹祭での表彰。平成26年に「元氣なふるさと秋田づくり」での地域活動表彰と三度表彰されておりますので今回が4度目の表彰となります。これまでの表彰と、そして今回の表彰は私たちの活動が高く評価されたものと新屋地区の皆さまと共に喜び合いたいと思います。
松林・あらやのこれからの活動としては

(一)平成26年植樹地の下刈り作業の継続

(二)既存木を松くい虫から守るための監視活動

等を主な事業と位置付け、活動を続けていきます。

また、新事業として大森山動物園周辺一帯をオリープの山にできればと思います、一昨年から試験的に栽培をしてみました。

その結果、この秋田の寒い地でも育つ可能性に目途が立ってききましたので、更なるこの冬を乗り越えた状況を見ながら春には本格的に植樹出来ればと考えております。

新屋の皆さまには引き続きご協力いただきたくよろしくお願いいたします。



新屋ハマボウフウの会

事務局長 大塚正一

ハマボウフウは海岸に自生し、夏に白い小花を咲かせます。昔から地域では春の香りとして親しまれているほか、薬用や防虫に活用されてきました。

しかし近年、食用としても脚光を浴び、地域によっては海岸の浸食、乱獲や荒廃などから絶滅危惧種に指定されているところもあります。

新屋ハマボウフウの会(会長赤坂光一)は、ハマボウフウの保護・育成を通して、海岸の環境整備などの活動をしなから、地域づくりに貢献することを目的として、平成23年、秋田県より新屋ももさだ、浜田・元中村の海岸を植栽地として借用し活動して昨年9周年を迎えました。

主な活動は、植栽地の整備、種の採取、秋イベントとして種まき及び移植、講演会等を行っております。

昨年の活動は5月に「総会」、意見交換会、6月に「春の観察会」で植栽地及び周辺の生育調査、それに施設整備、7月植栽地(畑)の草取り、8月種の採取、11月に「秋イベント」として植栽地等への種まき、意見交換会を実施しました。ただ講師を依頼した学習会は残念ながら実施できませんでした。

現在は活動の成果もあがり、夏には植栽地はもちろんその周辺も白い小花が咲き乱れる状態までになりました。現在会員47名「海浜の自然資源を地域の活力に」を合言葉に頑張っております。みなさんも是非一緒に参加してみませんか。



まちなみ再生事業について

NPO法人新屋参画屋 理事長 富野 昭雄

新屋参画屋を設立して12年を迎えた。目的とする、まちなみ再生活動は秋田公立美術大学の教員や学生サークル『新屋ちゃぶちゃぶ大学』、付属学院生徒、秋田県立栗田支援学校教員及び生徒さんの参加を得て街並みの保全や地域内外の人々との交流が図られています。活動の年次を重ねるごとに具体的成果が求められるようになり、多くの皆さんの参加が必要になっております。4月には恒例になっております新屋衆ガイドうらみち散歩、新屋風鈴祭りでのものづくりワークショップ、ちゃぶちゃぶ大学実施の50メートル流しそうめんイベント。秋には会員の畑で春から取り組んできた野菜を収穫し収穫感謝祭での振舞がありました。

参画屋は「渡幸」の全面改装に取り掛かりました。家主の全面協力の元、改装に着手した頃は全室、畳は勿論床板も落ち相当の手入れが必要でした。ボランティアでは限界もあり一部の改修に留まっていたが、

今回の改修にあたり新屋参画屋・新屋レコーズから建築材料費補助を行い、建築プロ会員2名の長期に渡る奉仕活動により、全室利用可能となりました。又、オーディオ会員からの機器提供により、映像、音響設備の充実によりコンサートも実施出来ます。まちなみ再生の中で新屋に、お茶を飲む所や食事を楽しめるお店が欲しいとの要望があり、渡幸内に開設しました。又、昨年度から「新屋流田植えからの酒造りプロジェクト」を行い、田植・視察研修。稲刈り・動物園への稲わら寄贈を行い、今後の予定として酒づくり体験が予定されています。これらの行事には前述の各種団体・学生・生徒の参加協力が大きな力となっております。この様に地域連携が一番大切で、隣接する新屋ガラス工房・大森山動物園・各種学校のご理解が大きな支えとなっております。

表彰者一覧

令和元年度下期

叙 勲

◎瑞宝単光章

佐々木 恵子 (鳥木町)

佐藤 敏朗 (表町)

加藤 正樹 (大川町)

◎厚生労働大臣表彰

民生委員功労賞

田中 庸一 (比内町)

柴田 茂男 (大川町)

◎秋田県知事表彰

社会福祉功労賞

森本 讀春 (比内町)

佐藤 勝男 (新屋駅前町)

高橋 清治 (沖田町)

(障害者の団体育成)

◎秋田市市長表彰

民生委員功労賞

田中 庸一 (比内町)

柴田 茂男 (大川町)

水と緑に囲まれた
芸術キャンパスのある街

新屋商店会

会長 富野 昭雄

第18回 みんな集まれ!雪と遊ぼう!!

あちや大川散歩道

雪まつり

会場 新屋駅~新屋大川散歩道~秋田公立美術大学サークルプラザ

主催 第18回あちや大川散歩道雪まつり実行委員会

2020年

1/25

13:00~

★終了予定19:00頃

ぜひご期待

美術大学の学生さんが演出
秋田公立美術大学サークルプラザ

雪の銀河鉄道

16:30頃点灯
銀河鉄道にちなんだ■のオブジェやイルミネーションで演出!!ぜひご覧ください。

- ◎ミニかまくら作り13:00~ ★点灯:16:30頃
- ◎子どもの遊び(ゲーム各種)13:00~
- ◎新屋の屋台広場(有料販売)14:30~
- ◎集いの広場(餅つき・振る舞い)15:30頃~
- ◎やまはげ見参17:30~ ★振る舞いはなくなり次第終了!

連載

新屋のアスリートたち

(9)

全日本バスケット選手権や日本リーグで優勝、主将も務めた

梅津卓

バスケットボール世界最高峰のNBAドラフトで、八村塁が日本人で初めて1巡目で指名され、大きな話題になり、現在大活躍中です。

新屋はバスケットボール（以下バスケットと記す）選手不毛の地と思っていたら、全国レベルで活躍した選手がいたのです。ご存知でしたか？

梅津卓は、比内町に住む梅津茂男、フジ夫妻の第2子（長男）として、昭和30年9月21日に産声を上げた。

その後、父が勤務していた東北パルプの社宅に移り、共同浴場に集まる子どもたちとワイワイガヤガヤと、楽しく騒いでいたという。

バスケットは日新小学校5年生の頃、東北パルプ体育館で競技していた大人たちを観て興味を持った。

バスケットを始めたのは秋田西中学校1年生の秋からであった。当時の西中バスケット部は、3年間で公式戦は一度も勝てない弱小チームだった。

そんな中で、相撲場の横にあった屋外コートで夕方暗くなるまで埃まみれになりながらボールを追った楽しい思い出もある。その頃の身長は後ろから3、4番目で、目立つほどの長身ではなかった。



西中時代

由利工業高校でもバスケット部に入り、坊主頭になったり、初めての合宿経験をしたり、厳しい先輩後輩の縦の関係を学んだ。身長は188cmにもなっていた。その頃、沖田町に転居した。

梅津の素質は秋田いすゞバスケット部に留まり、勧誘されるまま、同社に入社。勿論バスケット部に入った。

当時のいすゞバスケット部は高校出の選手ばかりで、基本も満足にできていない低レベルのチームであった。

翌年、成田勝コーチが就任し、バスケット部の走力とディフェンスに力を置いた練習となった。連日の積み重ねで、苦しくて嫌な練習だった。

身長は20歳まで伸び続けて191cmになり、チーム3番目の長身であったが、細身なのでリバウンドでぶつかるとはね飛ばされるほどだった。それを克服するべく、練習後も30分、1時間の体づくりのための特別訓練を2年間も課せられていた。

なぜこんなに苦しくて辛い練習をしなければならぬのか？と毎日思っていたし、何度もやめようと思った。それでも続けられたのは同期でシュートが上手く、早くから試合に出ていたライバルがいたからだ。 「彼には負けたくない」という一念から、シュートが下手な分、リバ

ウンドでは絶対負けられないという気持ちで練習に励んだ。チームも少しずつレベルアップし、自分も試合に出てチームに貢献できるようになるにつれて、練習も苦にならず、逆にやらなければ迷惑をかけてしまうという考え方に変わっていった。



とギブンス

昭和57年、小浜元孝氏がヘッドコーチに就任。元NBAアトランタ・ホークスのジャック・ギブンスを獲得。快進撃を続ける。日本リーグ2部に昇格し、翌58年11月、日本リーグ2部で優勝した。

昭和59年元日、チームは新屋の日吉神社にお参りしてから、全日本総合バスケットボール選手権に出場するため、東京に向かった。

一戦一戦勝ち抜いて、決勝では65-48で日本鉱業を下した。2部リーグのチームが優勝したのは後にも先にもこれだけという快挙であった。4月には日本リーグ1部に昇格した。

しかし、北国には大学出の優秀な選手の補強ができない、シーズンが冬なので寒い秋田では体調管理が難しい、等から61年9月には本拠地を東京に移し、チーム名も



2部リーグ唯一のオールジャパン優勝

「いすゞ自動車」になった。補強もうまくいき、アメリカ遠征をさせてもらえるなど練習環境も良くなり、昭和63年度には、主将として日本リーグ優勝を遂げた。



主将で日本リーグ制覇

平成元年3月、年齢による体力の衰えから現役を引退。小浜監督からコーチの要請があり、自信はなかったが最年長で選手のことを一番知っている自分に気づき引き受けた。これが彼の人生のターニングポイントになった。コーチ業は、いすゞの他に法政大学と4年間、日本代表チームと3年間兼務した。

平成13年にチームを離れ社業に専念していたが、青森いすゞから「青森山田高校が監督を探している」との話があり、小浜監督の快諾を得て、14年8月から同校のコーチに就任した。24年1月まで在籍したが、一度も全国大会に出場したことがなかったチームを県大会で優勝に導き、全国大会でも初戦を突破させた。

小浜監督に「今後も指導者としていきたい」と話していたが、「新潟医療福祉大学」を紹介され、25年4月から男子バスケット部・監督に就任し、現在に至っている。今後どんな名選手を育ててくれるのか、新屋衆として楽しみな存在である。 (のぼこやま)

町の行事予定

【あ ら や 衆 報 編 集 部 編】

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
<ul style="list-style-type: none"> 新屋地区自主防災協議会総会 	<ul style="list-style-type: none"> 新年度国・県・市に対する要望事項のとりまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> あ ら や 衆 報 発 行 第 135 号 理事会 理事・評議委員会 		<ul style="list-style-type: none"> 新屋地区防災訓練講習会 理事会 理事・評議委員会 	<ul style="list-style-type: none"> 新年度除排雪問題懇談会 		
<ul style="list-style-type: none"> 合同専門部会(教養文化、環境衛生、青少年育成、交通安全4部会) 西部地区総会 	<ul style="list-style-type: none"> 夏季夜間巡回パトロール あ ら や さ く ら 公園花壇整備 拡大役員会 	<ul style="list-style-type: none"> あ ら や さ く ら 公園夏季清掃作業 夏季朝のあいさつ運動 	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒作品募集(図画・書写・短歌・俳句等) 秋季交通安全街頭指導 役員会 	<ul style="list-style-type: none"> あ ら や さ く ら 公園秋季清掃作業 ウェスターまつり(縁日コーナー) 秋季朝のあいさつ運動 西部地区グラウンドゴルフ大会 	<ul style="list-style-type: none"> 新屋郷土文化講演会 西部地区移動研修会 児童生徒作品コンクール表彰式 	<ul style="list-style-type: none"> 冬期交通安全街頭指導 役員会 	
<ul style="list-style-type: none"> いきいきふれあい交流会 	<ul style="list-style-type: none"> 新屋地区福祉大会 	<ul style="list-style-type: none"> 施設訪問 「福祉新屋」第88号発行 理事会 全体会議 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老会 	<ul style="list-style-type: none"> 赤い羽根共同募金運動 	<ul style="list-style-type: none"> ふれあい弁当 		
三役会議・役員会・定例会		専門部会研修会随時開催					
<ul style="list-style-type: none"> 春季ウォーキング大会 秋田市フロアカーリング春季あきた大会 	<ul style="list-style-type: none"> 壮年ソフトボール大会 全市一斉ラジオ体操のつどい 		<ul style="list-style-type: none"> 第53回新屋町民大運動会(第1日曜日) (予備日 第2日曜日) 	<ul style="list-style-type: none"> 秋季ウォーキング大会 ニュースポーツ講習会 	<ul style="list-style-type: none"> 秋田市フロアカーリング秋季あきた大会 		
運動会準備							
<ul style="list-style-type: none"> 会員研修会 保健推進委員会総会 	<ul style="list-style-type: none"> 施設訪問 	<ul style="list-style-type: none"> きずな発行 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老会協力 文化教室 	<ul style="list-style-type: none"> 赤い羽根共同募金 	<ul style="list-style-type: none"> ふれあい弁当(75才以上1人暮らし) 栄養食調理実習 		
ふれあいサロン共催							
<ul style="list-style-type: none"> 市子連西部地区総会 	<ul style="list-style-type: none"> 自然観察 地引網 	<ul style="list-style-type: none"> 世話人会 日新小担当先生との情報交換 よちよこの灯ろう取付展示 			<ul style="list-style-type: none"> 東北研究大会参加(第2土・日) 	<ul style="list-style-type: none"> 西部地区会長会議 世話人会 日新小担当先生との情報交換 たこ作り大会 	
<ul style="list-style-type: none"> 鹿嶋祭「太鼓と唄」の練習 鹿嶋祭(6月9日)(当番町:沖田町) 鹿嶋船大集合(新屋ガラス工房) 		<ul style="list-style-type: none"> 広報誌「鹿嶋さん」ニュース発行 	<ul style="list-style-type: none"> ガジギ生息調査育成委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ウェスターまつり展示 秋田銀行新屋支店展示 	<ul style="list-style-type: none"> 会員「全体会議」 		
	<ul style="list-style-type: none"> 雄物川花火大会(11日) 	<ul style="list-style-type: none"> 栗田神社祭(1日) 	<ul style="list-style-type: none"> 町内会長研修会 	<ul style="list-style-type: none"> 新屋地区親睦ゴルフ大会 	<ul style="list-style-type: none"> 新嘗祭(26日) 		

2020年あらかや

【保存版】—— 貼り出してご利用ください ——

団体	月別	1月	2月	3月	4月	5月
秋田市新屋振興会		・あらかや衆報発行第134号 ・新屋町新年会(4日)			・総会	
新屋地区市民憲章推進協議会		・新年会		・第35回囲碁将棋大会 ・西部地区フロアカーリング大会	・春季交通安全街頭指導 ・緑の羽根募金活動 ・あらかやさくら公園春季清掃作業 ・新屋観桜会(縁日出店)	・春季日新小早朝あいさつ運動 ・定期総会 ・役員会
新屋地区社会福祉協議会		「福祉新屋」第87号発行		・ふれあい弁当	・全体会議 ・総会	・日赤社資・社員増強運動 ・ふれあい強化サロン3月まで月1回実施
新屋地区民生委員児童委員協議会		・あらかや民協だより№18号発行 ・秋田市民児協【臨時総会】 ・秋田市・秋田市民児協【合同研修会】			・新屋地区民生・児童委員協議会総会	・秋田市民生・児童委員協議会総会
← 毎月・見守りネットワーク事業・見守り世帯1人暮らし高齢者世帯訪問相談(民生委員) →						
新屋地区体育協会			・西部地区指導者研修会 ・ニュースポーツ大会 新春フロアカーリング交流大会		・日新小学校開放事業管理者指導 4月～11月	・グラウンドゴルフ大会 ・総会 ・新屋地区野球大会
新屋婦人会			・栄養食調理実習	・ふれあい弁当(80才以上夫婦2人暮らし) ・きずな発行	・委員総会 ・観桜会出店	・日赤募金 ・ふれあいサロン開講式
← ふれあいサロン共催 →						
新屋子ども育成連絡協議会		・世話人会	・子供会もちつき		・世話人会	・新屋子ども育成連絡協議会総会
新屋鹿嶋祭保存会		・広報誌「鹿嶋さん」ニュース発行 ・新屋郷土会新年会(東京) ・HP配信	・会員「全体会議」	・ガジギ生息調査育成委員会		・第10回鹿嶋祭保存会定期総会 ・美大生搭載物作成協力隊募集
祭事・その他		・歳旦祭(元日) ・第18回あらかや大川散歩道雪まつり(25日)	町内会長研修会		・祈年祭(13日) ・NPO法人松林あらかや総会 ・オリーブ植樹(予定)	・全県中学校野球新屋大会 ・新屋地区親睦ゴルフ大会 ・日吉山王祭25～26日(沖田町)

“0才から学童までの総合施設”
私たちは、皆さまの子育を応援しています。

秋田市新屋表町8-19
及び8-5

乳幼児保育 対象児 0才～3才

グリーンローズ保育園

☎828-3049
朝7時から夕方7時
健康に配慮した手厚い保育

子ども発達支援センター

オリブ園

☎828-7750 828-0140
0才代からの専門的育児相談
ことばの発達・きこえの支援

オリブ園子ども発達クリニック

☎838-1720
◎一般診療 ◎発達診療
◎検診・予防接種各種

共に育つ 対象児 3才～5才

認定こども園ルーテル愛児幼稚園

☎828-3038
キリストの慈しみと個性を育てる教育
夕方7時までの長時間保育
夏休み・冬休みの預り保育

学童保育るーてる

子育てやことば・きこえの相談

「ことば」の教室

おもちゃの図書館

おもちゃライブラリー

☎828-0140
毎月第一・第三水曜日 保育園二階
無料 気軽においで下さい



在宅介護
やさしい手

ももさだ店 新屋表町4-3
TEL.828-8812

吉 田 眼 科
吉田コンタクトレンズ

新屋日吉町7-41 ☎828-6080



おきた町診療所

消化器科・内科・肛門科・外科

秋田市新屋沖田町5-2
TEL 828-5522

堀部歯科医院

歯科、矯正歯科、小児歯科



堀 部 真知子
堀 部 幸子

秋田市新屋表町11番3号
☎ 828-4323

三浦歯科医院

三 浦 捷 也

秋田市新屋元町22の34
☎ 828-2109

森川内科・呼吸器科クリニック

秋田市新屋表町3番18号
電話 018-888-8363

電気設備工事・設計施工

株式会社 加島電気工事

代表取締役社長 加 島 和 男
秋田市新屋元町5-4 TEL.018(828)3118(代表)
FAX018(828)1539

ブティック **ティファニー**

店主 小野 トシ子
新屋扇町92-74
018-828-4265

有限会社 小玉自動車

民間車検工場、全労済指定工場、車検、钣金塗装
良い設備、すぐれた技術、まごころサービス

秋田市新屋扇町7-8 828-5645(代)



JA全農グループ
株式会社 全農ビジネスサポート
秋田支店

〒010-1633 秋田市新屋鳥木町1番41号
TEL: 018-888-8000 FAX: 018-888-8243
URL: http://www.z-bs.co.jp



新 屋
高長寿司
秋田市新屋表町5-6
電話(828)2522

富野精肉店

秋田市新屋表町6の15
☎ 828-4118

安心サポート
新屋不動産

〒010-1637 秋田市新屋扇町7-41
オノプロックス構内
TEL 018-888-8844
FAX 018-888-8845

醤油・味噌・しょつつる

善 仙葉善治商店

秋田市新屋元町14-10 ☎828-2102

『あなたの持って生まれた
美しさを守ります。』

PIXIE
Of Hair

【美容室 ビクシー】 Tel:018-828-8807
秋田市新屋元町11-22-1

内科・外科

一戸 医院

月曜から金曜 午前9:00~午後6:00
土曜 午前9:00~正午まで

☎828-2221

秋田市新屋大川町9番7号
美術大学・バス停前

お子さまの笑顔と元気を第一に!



あ ら や キ ャ ッ プ
ク リ ニ ッ ク

秋田市新屋元町23-6
☎018-838-7270

室 有限会社 榎食品

きりたんぼセット 秋田市新屋元町9-3
だまこもち TEL 018-828-3823
FAX 018-828-3824

新鮮なネタが自慢 宴会場あり20名様まで

小料理 **栄月**

新屋元町19-10
TEL 828-4658

いい暮らし届けたい

nices

ナイス新屋店
☎018(828)6911

お花見の特等席
日替弁当・大小宴会(30名様迄)承ります。

楽亭 すずらん

新屋元町桜並木通り ☎828-3233

青果と食料品

高橋商店

新屋表町11の35 ☎828-3124

森永牛乳新屋販売店

大山 淳

新屋高美町6-8 ☎828-5503
FAX 828-5226

医療と介護の安心を

株式会社フォーエバー

秋田市新屋大川町18-7 TEL018-828-1850

— 買物は新屋地区の商店街から —

暮らしの応援団! 地元の専門店が一番

《肉の南波・文具は渡金
写真はカドヤ・クリーニングの栗田》

◎日新小 ↑県住

(828)3121 ☆渡金商店	(828)3113 ☆カドヤ写真館	◎栗田神社
旧西部公民館跡 ◎	☆南波肉店 (828)4025	
★ 栗田クリーニング (828)3636		

**南波家の手造り
老りたんぼ**

比内地鶏専門店
南波肉店

秋田市新屋元町14番26号
TEL・FAX (018) 828-4025

御料理・折詰・仕出し

工藤旅館

新屋扇町3-22 ☎828-4706



より確かな、
安全のパートナー

株式会社 電洋社

代表取締役 八代 千秋

〒010-1633 秋田市新屋島木町1番75-2
TEL 018-888-9200
FAX 018-828-9212
URL <http://www.dys.co.jp>



『創造と開発と...』
私たちのモノづくり理念です。

株式会社 道光産業



【工事部】ビル用建具工事
内外装金属パネル工事
間仕切、スライディング工事
アルミ・ステンレス手摺工事
建築金物、板金工事
【製造部】建築金物製作・建築板金加工他

〒010-1633 秋田市新屋島木町1-47
TEL 018-828-8111 FAX 018-828-8100
E-mail doko@ruby.ocn.ne.jp
URL <http://www.souzou-doko.jp/>

水まわりのご用命は当社へ

秋田市指定工事業者

吉田ビニール(株)

秋田市新屋島木町1番46号 西部工業団地内

TEL 018-828-2811
FAX 018-828-2817

環境衛生用剤&パイプ詰まり洗浄

トイレ・流し・風呂・洗濯・
排水管詰まり専門店

(有)デオックス

秋田市新屋町字田尻沢30-13

☎018-828-7791



明日の空気を変えていく



土木工事一式・環境整備事業 豊興産株式会社

代表取締役 石 黒 望
〒010-1633 秋田市新屋島木町1番82-2号
☎ 828-4611 FAX 828-3373

町民の皆様の本年のご多幸を
お祈り申しあげます

伊勢神宮のお札(国の守り)と
日吉神社のお札(家の守り)をおまつりして
神々に見守られた幸福な毎日をお過ごし下さい

日吉神社

品質・衛生・食味・食感・風味を
大切にした「そば粉」「諸越粉」

富士製粉産業株式会社

直営そば処“挽きたて、打ちたて、茹でたて”

司 こなや

秋田市新屋島木町1番62号
TEL.018-828-5701 司こなや
FAX.018-828-0515 TEL.018-828-8856

KS(株)ケーエス

営・業・内・容

農薬・肥料・農業資材・無人ヘリ・
種子・マルチコブター・農産物取扱

(秋田中央営業所)

秋田市新屋島木町1-136
TEL 018-888-8811



車のことなら なんでも

有限会社 石和田自動車

秋田市新屋大川町19-81

☎0120-28-3037